

特別プログラム：全参加者対象

木村淳先生特別講演

神経伝導検査を行うための考え方・ポイントをハンズオンを通じて解説する。

入門コース

レクチャー

■ 神経局所解剖 [野寺]

初級者が苦手な腕神経叢と下肢神経の解剖を解説し、局所診断に必要な知識を習得する。

■ 末梢神経伝導検査 [内藤]

神経筋電気生理診断の基本になる神経伝導検査の奥義を極める tips を学ぶ。

■ 針筋電図検査 [叶内]

安静時・随意収縮時の施行の実際を供覧し、安静時・随意収縮時にみられる正常所見と異常所見を解説する。

■ 反復刺激試験 [津田]

反復刺激試験の特性およびピットフォールを理解し、臨床の現場で活用できるよう解説を行う。

ハンズオン/デモ

■ 上肢 NCS ハンズオン [高橋・関口(輝)・大崎・山本・植松・北國]

正中神経、尺骨神経の MCS/SCS の手技を正しく行えるようになる。電極位置、固定、刺激強度について自分で説明できるようになる。

■ 下肢 NCS ハンズオン [植松・吉村・小林・関口(輝)・村上・関口(緑)]

脛骨神経、腓骨神経の MCS/SCS の手技を正しく行えるようになる。電極位置、固定、刺激強度について自分で説明できるようになる。

■ 針筋電図ハンズオン [畑中・関口(輝)・清水・大崎・稲葉・逸見]

参加者同士針電極を刺入して随意収縮の正しいさせ方と運動単位電位の導出の仕方、波形の評価について学習する。

■ SEP デモ [高橋・宮地]

上肢 SEP の方法を理解しながら、SEP を学ぶ。

■ 神経筋超音波デモ [塚本・高松・北國]

代表的神経筋疾患における超音波検査の有用性と特徴的異常所見を学ぶ。

■ 反復刺激試験/NCS 復習 [津田・山本・野田・阿部・大石・山内(理)]

反復刺激試験のコツを学ぶ。実習できなかった希望する神経についての伝導検査を復習する。

中級コース

ハンズオン/デモ

- **上肢 Uncommon NCS ハンズオン** [吉村・山内・関口 (兼)・平島]
外側前腕皮神経、内側前腕皮神経をはじめとした uncommon な上肢 NCS を自信をもって実施できるようにする。
- **下肢 Uncommon NCS ハンズオン** [平島・小林・廣田・村上]
伏在神経、浅腓骨神経、足底神経などの uncommon な下肢 NCS を自信をもって実施できるようにする
- **針筋電図ハンズオン** [内藤・廣田・今井・清水]
被検筋ごとのピットフォールや特徴、動員パターンの評価を学ぶ。
- **SEP デモ** [大石・黒川]
機械設定、モニタージュ、きれいな波形の取り方の工夫などを下肢 SEP の実習をしながら学ぶ。
- **神経超音波検査デモ** [能登・渡辺]
主な末梢神経を超音波で同定するポイントと代表的疾患の特徴的な異常所見について学ぶ。
- **筋超音波検査デモ** [高松・北國]
主な筋肉を超音波で同定するポイントと代表的疾患の特徴的な異常所見について学ぶ。
- **SFEMG ハンズオン** [阿部・吉村]
同芯針電極による単一線維筋電図の検査の基本について学ぶ。
- **MEP ハンズオン** [松本・花島・宇川]
経頭蓋磁気刺激法(TMS)の原理とそれを用いた運動誘発電位(MEP)の生理的意味について学ぶ。

発展コース：選択制

ハンズオン

- **上肢 Uncommon Nerve** [廣田・平島]
知っておくと便利な上肢のさまざまな Uncommon nerve の検査法とピットフォールを学ぶ。
- **下肢 Uncommon Nerve** [植松・逸見・山内]
下肢の uncommon nerve の神経伝導検査の意義と実際の手技について学ぶ。
- **SEP** [大石・宮地]
SEP 波形の理解を深めるため、症例から学ぶ。
- **神経筋超音波 上肢+頸部神経根** [高松・野田・渡辺・関口（縁）・水地]
上肢神経・頸部神経根の超音波による評価法を、ハンズオン実習により習得する
- **神経筋超音波 下肢+筋** [塚本・能登・渡辺・北國]
代表的な下肢末梢神経と筋の超音波検査について実際の検査法と正常所見を学ぶ。
- **絞扼性末梢神経障害/エコー** [児玉・長谷川]
手根管症候群、肘部管症候群の臨床像を踏まえた上で診断法としての神経伝導検査と超音波所見について学ぶ。
- **肩甲帯・体幹筋電図** [国分・児玉・黒川・関口（兼）]
肩甲帯・体幹筋の針筋電図の手技と臨床的意義を理解する。
- **胸郭出口症候群** [齋藤]
胸郭出口症候群（TOS）の概念は現在大きく揺れている。真の神経性 TOS をはじめとして、その周辺疾患の診断と治療について学ぶ。
- **神経筋接合部疾患** [幸原・津田]
神経筋接合部の生理学と病態について学び、検査の基本原則を理解する。
- **小径線維機能評価法** [馬場・村上]
主に痛みに関連する小径神経の評価法を学ぶ。-最小痛覚閾値法と皮膚生検について-
- **voluntary SFEMG** [有村（由）・中村・畑中]
随意収縮を用いた同芯針電極による単一線維筋電図の検査手技とピットフォールを学ぶ。
- **stimulating SFEMG** [桑原・関口（縁）]
電気刺激を用いた同芯針電極による単一線維筋電図の検査手技とピットフォールを学ぶ。
- **横隔神経 横隔膜 呼吸筋** [山内（理）・野田]
横隔神経伝導検査や横隔膜針筋電図検査のピットフォールや結果の解釈について学ぶ。
- **MEP** [松本・花島・宇川]
経頭蓋磁気刺激法(TMS)を用いた運動誘発電位(MEP)の生理的意味の講義と、中枢運動伝導時間の測定法の基本の実技を行う。

■ **顔面神経・blink reflex** [栢森・高橋]

顔面神経の神経伝導検査および blink reflex の検査法を抑え、顔面神経麻痺患者における異常所見について学ぶ。

■ **MUNE** [阿部・小森]

電気生理学的手法を用いて運動単位数の減少を捉え、疾患の病態を理解する方法を学ぶ。

発展ラウンドテーブル (中級コースの参加者も一部選択可能)

■ **神経根症** [齋藤]

神経根の解剖を理解し、類似症状を呈する疾患との電気生理学的鑑別診断法を習得する。

■ **ミオパチー** [叶内]

ミオパチーの診察から診断までのアプローチと筋電図専門医の役割について議論する。

■ **糖尿病性ニューロパチー** [馬場]

糖尿病性ニューロパチーが患者の生命予後に及ぼすインパクトと伝導検査による客観的重症度診断の手順について考える。

■ **脱髄性ニューロパチー** [国分]

脱髄病理と神経伝導所見の関係、および伝導ブロックの成り立ちを理解する。

■ **腕神経叢障害** [園生]

腕神経叢の解剖と腕神経叢評価の検査手技について学ぶ。TN-TOS やそれ以外の腕神経叢障害への臨床応用について理解する。

■ **チャネロパチー** [有村 (公)]

神経・筋のチャネロパチーの電気診断について考える。

■ **運動ニューロン疾患** [清水]

ALS をはじめとした運動ニューロン疾患の診断方法、電気生理学的所見、鑑別診断を学ぶ。